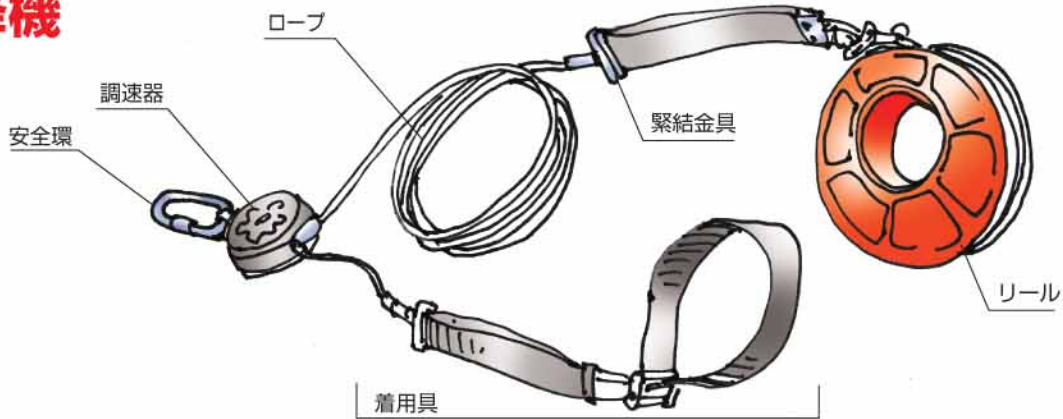


緩降機



1 取付金具に調速器がしっかりと取り付けられているか確認します。



2 降下空間および付近の安全を確認し、リールを地上に向かって落とします。

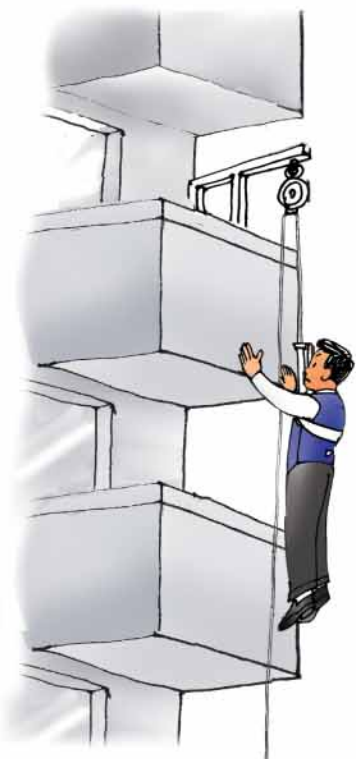


3 着用具を広げて頭からかぶり、ねじれがないように脇の下にしっかりと着装します。



4 調速器の根本のロープ2本をしっかりと握り、後ろ向きに外に出ます。

5 両手を調速器から離し、建物の外壁に両手をついて軽く腕を伸ばし、足も自然に伸ばして降下します。



緩降機のチェックポイント

- 着用具・ロープの傷みはないか
- 降下空間に障害物はないか
- 格納箱周辺に物は放置されていないか
- 地上に降下スペースは確保されているか

日常点検のポイント

1 消火設備

- ・消火器がどこに置かれているかを確認する。
- ・消火器がすぐに取り出して使えるのかを確認する。
- ・消火器の底部とその周辺が錆びていないかを確認する。



- ・屋内消火栓の表示灯が点灯しているかを確認する。
- ・屋内消火栓ボックスの周囲に物が置かれていないかを確認する。
- ・ホースはきちんと収納されているかを確認する。



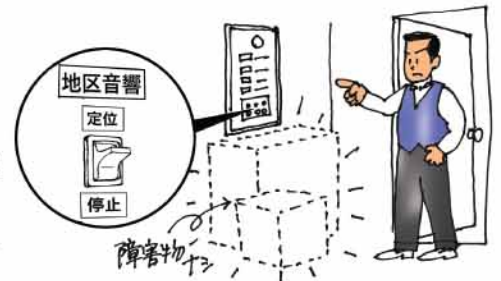
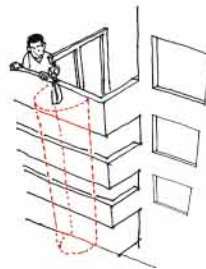
2 警報設備 (自動火災報知設備、非常警報設備)

- ・電源が切れていないかを確認する。
- ・非常警報設備の起動装置に容易に近づけるかを確認する。
- ・自動火災報知設備の受信機のベルスイッチが停止位置になっていないかを確認する。



3 避難器具

- ・避難器具に容易に近づけるかを確認する。
- ・避難器具周辺に物品等がないかを確認する。
- ・避難器具を使用する窓と窓から地上までの空間が使用時に支障ないかを確認する。



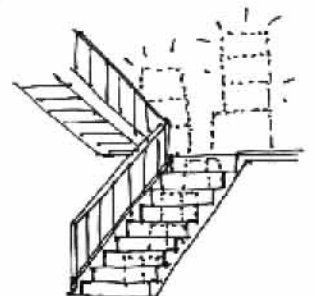
4 誘導灯

- ・誘導灯があることが分かりにくい照明、装飾品がないかを確認する。
- ・誘導灯の照明が切れていないかを確認する。



5 避難施設

- ・避難経路となる廊下、階段等に避難障害となる物品が放置されていないかを確認する。
- ・防火戸が閉まるのに支障があるストッパー、ビールケース等がないかを確認する。



以上の項目に不備がある場合は、速やかに改善しましょう。
皆さん一人々が防火を心がけ安心して快適な環境をつくりましょう。